

第 8 回 11月19日(金) 19:00▶20:50

場所：佐伯市医師会館
2階大研修室

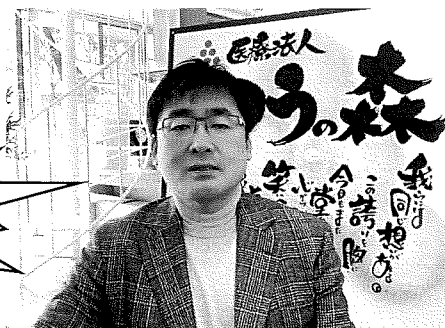
場所はクリニックでは
ないので
ご注意ください!!

テーマ

『食支援は究極の多職種連携 ～亡くなるまで食べるためには?～』

- ▶ 多死社会 ～治す医療から支える医療へ～
- ▶ なぜ自宅での看取りは普及しないのか?
- ▶ 終末期の点滴の悪循環
- ▶ 亡くなる前は絶食でいいのか?
- ▶ 食支援は究極の多職種連携
- ▶ 看取りの文化を変える

Zoomにて



講師：永井康徳先生
(医療法人ゆうの森 理事長)

2000年に愛媛県松山市で在宅医療専門「たんぽぽクリニック」を開業。在宅医療の普及に積極的に取り組む在宅医療のパイオニア。最近発刊された「ねこマンガ 在宅医 たんぽぽ先生物語 さいごはおうちで (主婦の友社)」は大人気。

募集人数：45名 参加費：500円

*過去に、ご参加いただいたことのある方は、お申込をお願いします。

*申込期限：11月17日(水) 16:00まで、ただし募集人数に達し次第申し込みを終了致します。

*申込方法：メール(egaoclinic@icloud.com)にて ①氏名 ②所属 ③職種 ④連絡先を記載ください。

参加費 500円

“えがおカフェ”とは?
佐伯地域での在宅医療・介護の連携や学びの場を通して、ご本人・ご家族の笑顔はもとより、支援者の笑顔、そして地域の笑顔づくりを目指した勉強会です。
日々の業務でご多忙とは存じますが、ご参加いただけましたら幸いです。各回とも事業所の自己紹介、在宅医療・介護の事例紹介などを予定しています。なお、感染対策上、定員20名での開催となりますことをご容赦ください。

開催場所
在宅支援クリニックえがお
えがおホールム
大分県佐伯市大字池田2260-1

! 地域での感染対策流行状況に応じた感染対策を行いますので、ご理解・ご協力ください。
状況によっては中止する場合がありますのでご理解ください。